

平成 30 年度事業計画案

清流・環境対策部会

(1) 身近な川や水辺の健康診断

- ① 参加を広報。参加グループ数：100 グループ、調査地点数：250 地点を想定
- ② 実施検討会を 4 月に開催し、実施体制など詳細について検討・決定する。
参集者：29 年度と同様に国・県の関係行政機関、地域部会、大学、地域で環境保全活動に携わっている方々
- ③ 調査補助指導者の派遣
新規参加者や学校などで参加する場合に、要望があれば、地域部会や会員専門機関にご協力いただき、事前講習や現地調査補助を積極的に行う。
- ④ 水生生物調査
主催の山形県環境科学研究センターと連携し、希望グループについては、「身近な川や水辺の健康診断」との同時申込可能として募集する。
- ⑤ 透視度計
例年通り、各地域において貸出担当者・場所についてご協力をいただき、参加者からの申し込み順に貸出す。
- ⑥ 調査結果集計は引き続き、公益社団法人山形県水質保全協会の協力を得て「水辺診断書」としてレーダーチャートを作成する。

(2) 美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーン

- ① 参加を広報。参加グループ数：50～60 グループを想定
- ② 1 グループ当たり一律 3 千円の支援費を想定
- ③ イベントとのコラボレーションを継続して実施する。
- ④ クリーンアップ全国事務局、全国川ごみネットワーク主催の「全国水辺のごみ調査」へ情報提供にデータを提供する。

(3) ゴミ発生源対策「捨てない・すてさせない in 最上川」

- ① スポ GOMI 大会の開催
海岸漂着物問題対策の普及啓発として、県内各地で市町村や地域の団体等と連携して開催する。
- ② 海岸漂着物問題普及啓発出張講座
「身近な川や水辺の健康診断」等の実施にあわせて、小中学生等に対して出張講座を行う。
- ③ 大型ショッピングセンターでの海岸漂着物問題の普及啓発の実施
- ④ 山形県海岸漂着物推進協議会との連携
- ⑤ 川ごみ団体との連携
全国川ごみネットワーク総会、「川ごみサミット」等への参加
- ⑥ ホームページ「最上川環境マップ」の整備
美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーン、スポ GOMI の参加申込みや結果を随時更新し、実施場所の効率化を図る。

(4) 報告書「笑顔を写す山形の川」

29 年度と同様、冊子で作成していた報告書から変更し、「身近な川や水辺の健康診断」「美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーン」の結果報告を作成し、ホームページにデジタルブックとして掲載し、WEB 上で報告する。「身近な川や水辺の健康診断」については、全県の結果を 1 枚の河川地図上に表した概要版も印刷し作成する。

- (5) 広報啓発
環境展のブースへの出展等の機会を活用し、清流環境対策部会事業や当フォーラムの活動の広報、環境保全の啓発に努める。

最上川文化・地域経済活性化部会

- (1) 最上川夢の桜街道づくり
- ① 維持管理等の相談に関して、全市町村に要望調査を行い樹木医を派遣する。
 - ② 桜守育成のための研修会「桜守養成講座」を地域部会と連携して開催する。
規程の時間受講した方に対しては認定証の発行を行う。
 - ③ 「最上川夢の桜街道づくり地域活動支援事業」や樹木医の相談等がかかわりのある団体・市町村との桜の名所を巡る交流会を開催する。(会員、一般に向けて募集)
 - ④ 東日本大震災復興支援プロジェクト「東北・夢の桜街道～桜の札所・八十八ヶ所巡り」
「東北・夢の桜街道推進協議会」メンバーとして、桜をシンボルに東北の復興を目指した観光振興運動を行っていく。
- (2) 「夢の桜街道～さくら物語～」
29年度と同様に、事業報告を主とした機関誌として作成し、Web Paper でホームページ上に掲載。
- (3) 夢の桜街道キャンペーン(会員募集)
- ① 4～5月にかけて協賛金融機関各支店で開催。募集案内の掲示・資料の設置を行う。
 - ② 平成31年度の啓発物品は作成しない。
- (4) 写真コンテスト受賞作品写真展
- ① これまでの写真コンテスト受賞作品の貸出しを希望者に対して随時行う。
 - ② 「～夢の桜街道～写真と灯りの展示会」
「東北・夢の桜街道～桜の札所八十八ヶ所巡り」の県内札所を撮影した写真コンテストの入賞作品を始め、東北・夢の桜街道の紹介、桜の持管理事業の啓発も兼ねた展示会を行う。(3月から引き続き)
3月28日(水)～4月4日(水) 甕葉プラザ(村山市)1階ロビーにて開催。
4月5日(木)～4月20日(金) 寿屋壽香蔵(東根市)にて開催。
 - ③ 「かわとぴあ」などイベント会場での出展の機会を利用し展示する。
- (5) ホームページの更新
動画なども取り入れ、活動予定、報告などを中心に見やすいよう随時更新していく。
- (6) 地域おこしの紙芝居作成
地域部会で行ってきた紙芝居を地域の若者等も交えて作成していくなど、スキルアップしながら継続していく。
- (7) 最上川流域活動団体、伝え残したい最上川の資産・文化のデータベース化
最上川で活動する団体や伝え残したい最上川の資産・文化をまとめ、団体・県内外の参加や交流

を促進するため、ホームページ上にコンテンツを作成しマッピングする。どこでどのような団体が活動していて、どんな資料や情報を得ることができるかなど、その団体の連絡先などを紹介し掲載していく。各地域部会などの協力で情報を集めてデータベース化していく長期的な取組みをスタートする。

(8) 地域リーダーづくり研修会開催の検討

地域でのボランティア活動の研修を通して地域とかかわる人材を育成することにより、将来地域の中心となるリーダーをつくるサポート研修。団体・法人会員企業などの若手職員の研修の一環として、スポ GOMI を取り入れたり、地域おこし協力隊等の講師を迎えての講習会など開催できないか検討。

地域部会

各地域部会が主体となり運営。地域の特性や会員のニーズを踏まえつつテーマを決め、研修会や研究会を開催する。実施に当たっては、地域住民や各種団体等が参加できるように配慮し、フォーラム活動に協力していただける団体とのネットワークを拡充する。

◇置賜地域部会

- (1) 長井の町場景観桜巡り研修
4月中旬予定
- (2) 「身近な川や水辺の健康診断」の調査サポート等への協力
- (3) 最上川にまつわる紙芝居づくりの検討
- (4) 「スポ GOMI 大会」への協力
9月8日長井市でのスポーツ推進員大会予定。

◇村山地域部会

- (1) 「～夢の桜街道～写真と灯りの展示会」開催
3月の上山市役所、村山市甌葉プラザ会場から引き続き開催。
4月5日(木)～20日(金) 寿屋壽香蔵(東根市)
- (2) 桜の維持管理活動への協力
- (3) 村山地域で開催される「スポ GOMI 大会」へスタッフとして参加協力。
5月・10月モンテディオ山形大会、7月ぼんぼこカード大会、9月・11月三郷堰土地改良区大会、10月アルカディアソフトパーク大会予定。
- (4) 「やまがた環境展」出展の際は、スタッフとして参加協力する。
- (5) 「身近な川や水辺の健康診断」の現地調査サポート(参加団体の要請があれば)
- (6) 紙芝居づくりワークショップへの参画(置賜地域部会との連携)

◇最上地域部会

- (1) 湧水地の標柱立て…5月
今までの調査地で標柱が古くなったり、紛失している場所に標柱を立て直す(約6か所)。
- (2) 「もがみの湧水調査会」…9月

戸沢村・大蔵村の湧水箇所にて実施予定。

- (3) スポ GOMI 大会開催、参加協力
4月29日新庄市、5月13日金山町での大会予定。
- (4) 桜を守り育てる研修会開催
金山町にて開催予定。
- (5) 桜の調査、マップづくり
金山町にて実施予定。
- (6) 「身近な川や水辺の健康診断」の現地調査サポートを実施…7月
新庄市立日新小学校の水質調査のサポートを実施する。

◇庄内地域部会

- (1) 「身近な川や水辺の健康診断」
調査者の要望に応じて調査サポートの実施をする。
- (2) 「スポ GOMI 大会」
由良大会や湯野浜大会など開催する。
6月23日スポーツ推進員庄内大会開催を検討する。
- (3) 「内川学10」を共催する。
- (4) 「桜の育成維持管理研修会」
地域の要望に沿った形で開催を検討する。

総会・運営委員会・部会

通常総会（6月）、運営委員会（5、11、3月）、合同部会（11、3月）

その他 委託事業・助成事業・連携事業など

- (1) 山形県海岸漂着物対策推進協議会への参加
- (2) 東北・夢の桜街道推進協議会のメンバーとして「東北・夢の桜街道～桜の札所八十八ヵ所巡り」の推進
- (3) 全国川ごみネットワークとの連携
- (4) 各種助成事業・基金への応募や、寄付などの獲得、その活用を行う。
 - ・やまがた社会貢献基金
 - ・山形市コミュニティファンド
 - ・河川財団
 - ・水環境保全助成事業（全国浄化槽団体連合会）
 - ・eco証券Web約款寄付活動（あいおいニッセイ同和損害保険株式会社）

など